

## 第 56 回 ホルモン

■ ホルモンとは何か、特徴を踏まえながら説明せよ。

- ・ 内分泌腺でつくられる化学物質
- ・ 直接、体液中に分泌される
- ・ 特定の組織や器官のみ情報を受け取り、その活動に影響をあたえる
- ・ ごく微量で強い働きを持つ
- ・ 作用は即効的だが、神経よりは遅い
- ・ 種特異性が低い
- ・ 液性調節：ホルモンによる調節作用（⇔神経による調節が「神経性調節」）
- ・ タンパク質系、ステロイド系がある
- ・

■ 外分泌腺と内分泌腺の違いを図示して説明せよ。

- ・ 図略
- ・ 「排出管」の有無が最大の違い

■ ホルモンの受け手について説明せよ。

- ・ 標的器官
- ・ 標的細胞
- ・ 受容体（レセプター）を持ち、特定のホルモンとだけ結合できる
- ・ 受容体：細胞膜表面にある受容体がホルモンと結合し、細胞内に情報を伝達  
ステロイド系ホルモンやチロキシンに対しては細胞質内や核内の受容体

■ ホルモンをはじめて結晶化した研究者と、そのホルモンの名称を述べよ。

- ・ 高峰讓吉
- ・ アドレナリン